SDGs HeadLine ~SDG s 達成への道~

燈台の光プロジェクト Be Leaders 新聞班 2020年8月28日(金) 記者 M2B 菅野柚希

NO. 1 (創刊号) 平山かんな 藤原萌衣

M1A 神足佳音

編集補佐 平尾一貴



この新聞は学校 HP にも

松浦校長先生に聞く SDG s 関連インタビュー第1弾 (2020年8月20日昼取材)

今年度 Be Leaders 新聞班から「SDG s HeadLine~SDG s 達成への道~」という新聞を発行していきます。グルー プの活動、SDGs関連、様々な情報を発信していきますので、是非お読み下さい。また取材依頼大歓迎です。創刊 号発行にあたり、本校松浦校長先生にインタビューをさせていただきました。 インタビュー: M2B 菅野柚希 管野: 今年度の Be Leaders の活動が始まりましたが、この活動に期待することは何ですか?

校長先生:Be Leaders の活動にすごく期待しています。現在、世界には様々な問題が

ありますが、それについて考え、取り組んでくれるということをすごく喜んでい ます。一番期待していることはそういうグループができて、そのグループの中で 「自分たちは自分たちで何ができるだろうか」ということを自分たち自身で考え る。学校の先生が「これをしましょう」とか「これは良い事だからやって下さい」 と言われて動くのではなく、「こういう事をしなければならない」と自らが考えて、 「それを実行していくためにはどうしたらいいか」までグループで話し合って動く



そういう機会が Be Leaders だと思うので、そのプロセスを含めた行動を私は一番期待してます。

管野: Be Leaders では SDGs に関連した活動を目指していますが、校長先生自身が SDGs に関連することについ て何か普段意識されていることはありますか?

校長先生:やはり、エコとか環境とかには気をつかっています。私自身、普通のことしかできていないんですけど、例



えば洗剤なんかは不純物が混じっていて、環境には良くないから本当は使わない方がいいん ですよね。シャンプーやボディソープなんかもそうですかね。だから私は純粋な石鹸を使っ ています。いわゆるパーム油主体の無添加の石鹸があるんだけど、その石鹸はなんの変哲も ない四角い形で安いし、非常に環境にも良い。これが一番よくて、私は取り寄せて体、顔を 洗うし、実は頭を洗うのもその石鹸で十分です。皆さんは女の子なので髪も長いからちょっ

と難しいかもしれません。その他にはできるだけクーラーを使わない工夫をしています。木などを植えたりする"グリ ーンカーテン"で目光を遮ると、室内の温度が上がるのを止めることができるでしょ。そんなことをしています。それ からプラスチックのものはできるだけ使わない。自動販売機でもできたらプラじゃなく紙のものを買おうと思ってい ます。本当は賢明の食堂もそういったものばかり入れて欲しいと思いますが、業者の人の都合や皆さんの好みもあるの で難しいですね。残念ですけど。あとは車に乗っているのですが、車に乗ること自体が環境には良くないですね。どう しても必要があるので乗りますが、できるだけ車を使わないようには心がけています。学校に電車で来るなどですね。 乗っている車が結構燃費が悪いので、もっと燃費の良い車に乗り変えた方がいいんだろうけど、どうしても乗り心地が いいので乗ってます。SDG s の観点で考えるといかんかなぁ。

校長先生:あとは色々がんばっている団体を応援するということで募金 することぐらいしかできないんだけど。

そんなことをやっているかなぁ。

(ここで予鈴) 菅野:校長先生、ありがとうございました。この インタビューはリレー形式で続けていこうと思っています。 次号でインタビューをお願いする他の先生を推薦していた だけますか?



校長先生から推薦をいただいた先生は・・・・ 次号、乞うご期待! (インタビュー・記事編集 菅野柚希)



"届けよう、服の力プロジェクト"

FAST RETAILING, 賢明女子学院のコラボ企画 始動

このプロジェクトの代表者である H2 の野口さん、原さんにインタビューしました。

Q1 このプロジェクトをはじめる経緯を教えて下さい。

今年のBe Leaders の軸としていく目標が12番の目標「つくる責任・つかう責任」 だったので、それに1番該当するのがこのプロジェクトだった、という事で先生 からお話をいただいたのが一番大きい理由です。



インタビュー:M2B藤原萌衣

Q2 現在の服の集まり状況はどうですか?



回収を始めて1週間の割には集まってきた方だと思っています。想像以上, 思って たよりは集まっています。でももっと欲しいです・・・・。(人も欲しいです・・・・)

Q3 このプロジェクトにかける思いを教えてください。

まずはもっとたくさんの(賢明生、校内の人)にこの活動を知って欲しいと思 っています。そして少しでも世界で苦しんでいる人の役に立つことができれば。

Q4 何か Be Leaders やユニクロのプロジェクトの目標などがあれば教えて下さい。

服を集め終わったら並べよう!と言っているので、リヴィエ館いっぱいに服をなら べて、リヴィエ館を支援の服で埋めたいです。もし、それが実現できれば皆さんも是 非見に来てください!



Q5 全校生に一言メッセージお願いします。

SDG s と聞いて近寄り難いと思わないでほしい。堅い話でもないし、全然難しい話ではありません。なので 気軽にこの「Be Leaders」にも参加してもらいたいと思います。自分たちにできることはたくさんあります。 みんなで一緒に考えていけたらと思います。そしてやっぱり今取り組んでいるプロジェクト、それが成功する、 リヴィエ館を服でいっぱいにしたいので、本当に服を持ってきてほしいです。よろしくお願いします。

Q6 最後に何かありますか?

実はこの"届けよう、服の力プロジェクト"はある学校とコラボしています。賢明の生徒会とも連携し、進め ています。学校名は次回の新聞で掲載予定ですが、さてどこの学校でしょう?予想してみてください。

H2 のお二人、ありがとうございました。(インタビュー・記事編集 藤原萌衣)

新型コロナウイルスが SDG s に与える影響

特に影響が大きいゴールとは?

新型コロナウィルスは世界で感染が拡大し、様々な分野において大きな影響を与えました。SDGsの17の目 標の中で特に大きな影響のあるゴールは何でしょうか。次のうち、8つ選んでみて下さい。



新型コロナは人々の健康【ゴール3 すべての人に健康と福祉を】を脅かすだけでなく、グローバル化が進んだ 世界経済を直撃し、社会経済活動全般の停滞や、失業者の増加など深刻な景気の悪化を招きました。学校の休校 が相次ぐなど、教育面へも大きな影響を及ぼしています【ゴール4 質の高い教育をみんなに】。また、終息の 見通しがつかない中で、長期的な影響として貧困層の増加による格差の再拡大【ゴール1 貧困をなくそう】、 環境対策よりも経済対策が優先されること【ゴール 13 気候変動に具体的な対策を】、コロナ禍の政治問題化に

よる国家間の対立【ゴール 17 パートナーシップで目標を達成しよう】などが 懸念されています。今後は新型コロナとの共存を前提に、感染拡大をおさえつつ 経済を持続させる社会(ウィズコロナ)、ワクチン開発などでウイルスを克服した 後の社会(ポストコロナ)のあるべき姿が模索されています。SDG s はまさに、 ポストコロナに向けて私たちがどのような新しい世界を創るべきかを示しています。



Mundi【ムンディ JICA 発行】No.83 より

第2回賢明弁論大会「松浦杯| 応募締め切りせまる

昨年度より始まった「松浦杯」。今年も感染防止対策に取り組んだ上で開催されます。Be Leaders ではたくさん の応募をお待ちしています。この記事を見たそこのあなた!まずは気軽に自分自身が訴えたい事を文章にしてみ ませんか? ※詳しくはクラスに掲示されているプリントを check!!

日時: 2020 年 9 月 19 日(土) 放課後 場所:**階段教室** 主催:燈台の光プロジェクトチーム 出場資格: 賢明女子学院に在籍し、**原稿審査に合格**したもの。 応募締切: **9月5日(土)**(平山かんな)

賢明×姫路市立動物園 SDG s 関連コラボ企画始動へ

今年度の Be Leaders の活動の一つとして、賢明女子学院と姫路市立動物園とのコラボ企画を計画しています。 まずは「私たちには何ができるのか」それを見つけるため、集まった有志チームで「第1回何ができるか考える 下見」(8月29日)を実施します。SDGs関連掲示、フードロスについて、少しでも動物園、そして社会にプラ スになることを実現したいです。目標は全国紙にこの活動が掲載されることです。内容は随時この新聞などを通 じて報告していきます。アイデアがあれば Be Leaders メンバーまでお知らせ下さい。(平山かんな)

Be Leaders 2020 取り組み紹介 コロナ禍で活動制限・工夫必要

今年度も各活動グループに分かれて活動していきます。そのグループは以下の通りです。

- 1 ベルマーク【北川先生】 昨年度集まったベルマークの集計、今年度も収集。集まったポイント(金額)の 活用方法も検討中(もちろん SDG s に関連することに使っていきます)近日集まり方針決定
- **2 メッセージ**【平川先生】 校内放送で皆さんにそれぞれのグループの活動報告を行います。また興味を持っ てもらうためにクイズも出そうと思います。毎週水曜日、校内放送に耳を傾けて下さい。
- 3 新聞【平尾先生】 SDG s HeadLine を発行。班員が記者・ジャーナリストになり活動報告・世界の現状も伝 えます。月一配信が目標です。取材の際にはご協力よろしくお願いします。ぜひ一読を!
- 4 ポスター【吉岡先生】 SDG s のそれぞれの目標と、その目標について私たちができる事を書いたカードを 校内に掲示します。校内だけでなく、英語のポスターを日本語に訳すコンクールにも応募する予定です。
- 5 映画【藤岡先生】 定期的に SDG s に関する映画上映を考えています。みんなで「知る」みんなで「考える」 時間となればと思っていますので是非来て下さい。
- 調べ【柳瀬先生】 SDG s 関連を調べ啓発活動。新聞や掲示で皆さんにお伝えしていきます。
- 7 ユニクロコラボ企画 "届けよう、服の力プロジェクト" 【吉岡先生・藤岡先生】 第1面参照。ご協力よろしくお願いします。
- 8 **賢明×姫路市立動物園コラボ企画**【平尾先生】私たちには何ができるのか。動物園の職員の方と話し合 いを進めながら SDG s 関連でできることを探していきます。動物園を訪れた人が世界の現状について 考えることができる「何か」を実現していきます。今回の企画が成功すれば水族館へ!?

※その他 弁論大会・オンライン講演会・IICA 訪問(コロナ感染拡大の状況次第)などです。

上記の内容を中心に活動していきます。興味がある、この内容であれば取り組みたいという人がいれば

【 】の先生に申し出て下さい。一緒に考え、活動しましょう。持ち込み企画も大歓迎。可能性は無限大です。

(取材:M1A 神足佳音・全員)

書の 万ポ 民にも定着した肉食のこれからのあり方を問う。 原因になってい 農地で生産される牛 な温室効果ガスであり、 肉生産がもたらす最大の影響は、 わ 朝刊である。環境のために肉食は廃れるべきか、 る タンガス総量のう のだ。 ンドのにんじん、 る1エー 他方1ポ ガン式となると体が一日に必要とするビタミン カーの農地では4万ポンドのじゃ また家畜を飼育するための1 肉の消費は人間が環境を破壊する要因の 肉を生産するには あるいは5万ポ の小麦を生産するには僅か20 先日授業で扱った近畿大学の英語の 25%は家畜に由来すると推測されて も鍵を握っている。 える事は単に健康 タンガスの方が地球温暖化の ガスは二酸化炭素に次ぐ有名 少なく ル、大気中に放出され ンドのトマ 2500 ガロン な に次いで二位で の攻防が環境白 上の理由だけ かし完全菜食 (原里桜奈) いこう。 頭 が は朝日新聞 エ を通じて 明治に庶 -を生産で の牛が \mathcal{O} のような 水が必 P, 口

Ć

る

3

つ

ン

の

の

食

の